



いずみぎ 議会だより

第128号

2025 令和7年7月25日

6月臨時会・定例会

もくじ

- 6月臨時会・議会人事構成…2
- 4月臨時会…4
- 議会最前線…5
- 議会のうごき…5
- 6月定例会…6
- 一般質問(5人が市政を問う)…8
- 全員協議会…14
- 議会サロソ…15
- みんなの声…16

出雲崎町議会
ホームページ



新しい議会人事構成が決定!!

総務文教常任委員会



中野 勝正 高橋 速円 北谷 三樹
◎高桑 佳子 ○小林 玲子

社会産業常任委員会



宮下 孝幸 小林 明日香 石川 豊
◎島 明日香 ○和田 一幸

議会運営委員会



中野 勝正 島 明日香
◎宮下 孝幸 ○高桑 佳子

議会報特別委員会



高桑 佳子 和田 一幸 小林 明日香 北谷 三樹
◎島 明日香 ○小林 玲子

議長
高橋 速円

副議長
石川 豊

総務文教常任委員会	
委員長	高桑 佳子
副委員長	小林 玲子
委員	中野 勝正
	北谷 三樹
	高橋 速円

社会産業常任委員会	
委員長	島 明日香
副委員長	和田 一幸
委員	宮下 孝幸
	小林 明日香
	石川 豊

議会運営委員会	
委員長	宮下 孝幸
副委員長	高桑 佳子
委員	島 明日香
	中野 勝正

議会報特別委員会	
委員長	島 明日香
副委員長	小林 玲子
委員	高桑 佳子
	小林 明日香
	和田 一幸
	北谷 三樹

エコパークいずもぎ監視特別委員会	
委員長	島 明日香
副委員長	和田 一幸
委員	中野 勝正
	宮下 孝幸
	高桑 佳子
	小林 玲子
	小林 明日香
	北谷 三樹
新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員	
島 明日香	

地域公共交通対策特別委員会	
委員長	宮下 孝幸
副委員長	島 明日香
委員	中野 勝正
	高桑 佳子
	小林 玲子
	小林 明日香
	和田 一幸
	北谷 三樹
監査委員（議員選出）	
中野 勝正	

6月臨時会会期 6月9日（1日間）

6月臨時会で出雲崎町議会基本条例に基づき、議長及び副議長を投票にて選出いたしました。
また、各委員会の構成・正副委員長の選出も行われました。



9 石川 豊



7 北谷 三樹



5 高桑 佳子



3 宮下 孝幸



1 和田 一幸



10 高橋 速円



8 島 明日香



6 小林 玲子



4 中野 勝正



2 小林 明日香

（議席順）

議長就任の挨拶

議長 高橋速円

このたびの町議会議員一般選挙で10人の議員が決まり、議会構成も決まりました。年齢は20代から70代まで、そして女性議員が4人と、多様な顔ぶれとなりました。

今回私は議長に選任される際、議員の皆様は「ワンチーム」を強く呼びかけました。議会のルールを守り、ハラスメントのない議会を目指そう。そして自己研鑽を重ね、切磋琢磨、議員力を高め、執行部に提案できる議会にしよう、と。

出雲崎町議会は平成元年に全国町村議会議長会から全国表彰を受けた議会です。私たちは先人の名を汚すことなく、地方自治の本旨に則り町民の福祉増進に邁進したい。いつも先人の背中を追いかけてながら、山積している町の課題に全力で取り組み、さらに開かれた議会であるよう奮闘したいと存じます。

町民の皆様、何卒よろしくお願い申し上げます。

副議長就任の挨拶

副議長 石川 豊

この度、6月臨時会におきまして副議長に就任いたしました。重責に身の引き締まる思いであります。

議長を補佐することはもちろんですが、今まで以上に議会運営がスムーズに行われるよう、副議長として汗をかく覚悟であります。

ルールに則り、各議員が自由な発想に基づき、活発な発言ができますよう、議会環境の改善に努めてまいります。

ご承知のとおり当町は課題山積であります。それらを一度に解決はすることは大変難しい話ですが、町民住民が安心安全に暮らせる町になるよう、議会一丸となつて諸課題に取り組んでまいりますので、町民・議員の皆様からのご指導お力添えをお願い申し上げます。副議長就任の挨拶といたします。

議案5件を
可決・承認

4月臨時会

会期 4月22日
(1日間)

承認した補正予算

会 計	補正額	補正後の予算額
令和7年度一般会計(第15号)【専決】	5,231万円	39億9,182万円
令和7年度一般会計(第1号)	3,426万円	37億2,442万円

一般会計補正予算(第15号) 専決

主な歳入	主な歳出
・ 財政調整基金繰入金減 …………… △5,095万円	・ ふるさと出雲崎応援基金積立追加 …… 123万円
・ 就職支援事業債減 …………… △500万円	・ 財政調整基金積立 …………… 6,068万円
・ 地方交付税特別分追加 …………… 9,098万円	・ 定額減税補足給付金システム構築委託料減 …………… △125万円
・ 臨時道路除雪事業補助金 …………… 500万円	・ 除雪委託料 …………… 500万円
・ ふるさと納税寄付金追加 …………… 123万円	・ 消防団員出動報酬減 …………… △400万円

一般会計補正予算(第1号)

主な歳入	主な歳出
・ 県農林水産業総合振興事業補助金(農業)追加 …………… 204万円	・ 議員報酬追加 …………… 139万円 (条例改正に伴うもの)
・ 農業機械施設整備事業債減 …………… △360万円	・ 農業機械施設整備事業補助金追加 …… 174万円
・ 前年度繰越金追加 …………… 497万円	

可決された条例制定

議案第42号 出雲崎町税条例の一部を改正する条例制定

令和7年度の地方税制改正に伴うもの

可決された条例の一部改正(主なもの)

議案第43号 出雲崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

令和7年度の地方税制改正に伴うもの

発委第5号 出雲崎町会議員の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正する条例制定

議員のなり手不足対策の一環として議員報酬を改正するもの



議会最前線

議員報酬 増額 !!
なり手不足解消の一助となるか

役 職 名	改 正 後	改 正 前	増 減 額
議 長	260,000円	260,000円	± 0
副 議 長	219,000円	199,000円	+20,000円
常 任 委 員 長	205,000円	189,000円	+16,000円
議会運営委員長	205,000円	189,000円	+16,000円
議 員	201,000円	186,000円	+15,000円

※費用弁償：1,050円
※政務活動費：60,000円／年

出雲崎町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正が行われ、令和7年6月8日から施行。これに伴い1,397,000円の補正予算が承認・可決されました。

改正について

議長より諮問を受けた議会運営委員会が数回にわたり審議をおこなった結果、条例については「行財政改革の視点を踏まえ、本町の財源状況、類似団体との比較、町政の現状と課題及び将来予測などを総合的に勘案するとともに、町民の意見を十分に考慮した上で提案しなければならない」と文言を訂正し、議員定数と議員報酬の項目を分け、改正理由の説明を付して提案することに変更し、議長諮問に対する答申が出されました。

議長は、2月7日に町長に対して特別職報酬等審議会を開催するよう議会案を付して依頼書を提出し、3月14日に、町民5名からなる特別職報酬等審議会にて審議が行われ、3月26日に答申がありました。議員報酬については議会案(上記の表)が、承認されましたが、費用弁償については据え置きとし、審議委員からは、今後も財源を考えての報酬等増額を検討してほしいとの意見がありました。

内閣総理大臣・総務大臣に意見書を提出

さらに、「議員のなり手不足対策」として、財源の乏しい地方自治体(財政力指数0.3%以下)に地方交付金の増額を求める意見書を内閣総理大臣・総務大臣宛てに提出し、全国の町村議会が議員のなり手不足で難渋することは、地方自治の軟弱化を招き民主主義の危機につながるため、対策の実効性を高めてほしいと強く要望しました。

議会のふりかえり

(主なもの)

(令和7年4月～7月)

4・22

第5回全員協議会

4月臨時会

5・27

議長・副議長研修会

(東京都)

6・9

6月臨時会

↓詳細はP2～3

10

新潟県町村議会議長会

第1回臨時総会(新潟市)

議会運営委員会

6月定例会初日

↓詳細はP6～7

23 13

議会報特別委員会

(議会だより128号)

24

社会産業常任委員会

総務文教常任委員会

6月定例会2日目(一般質問)

↓詳細はP8～13

25

↓詳細はP8～13

27

議会運営委員会

6月定例会最終日

総務文教常任委員会視察

(出雲崎高校)

7・2

柏崎港整備・利用促進協議会

通常総会(柏崎市)

4

議会モニターとの意見交換会

議会報特別委員会

(議会だより128号)

7

新議員研修会(新潟市)

議会運営委員会

議会報特別委員会

(議会だより128号)

8

新議員研修会(新潟市)

議会運営委員会

議会報特別委員会

(議会だより128号)

11

総務文教常任委員会

第6回全員協議会

15

新議員視察

(エコパークいずもざき)

16

新議員視察

(上下水道施設)

17

町村議会議員研修会(新潟市)

29

町村議会議員研修会(新潟市)

議会のうごき

(主なもの)
(令和7年4月～7月)

物価高騰の影響を受けている子育て世帯に 給付金を支給して経済的負担を軽減

会 計		補正額	補正後の予算額
令和7年度一般会計（第2号）		6,779万円	37億9,222万円
特別会計	国民健康保険事業（第1号）	371万円	5億3,541万円
	介護保険事業（第1号）	18万円	6億4,918万円
	後期高齢者医療（第1号）	149万円	7,649万円
公営企業会計 下水道事業		700万円	4,942万円

主な歳入	主な歳出
・県小規模補助治山事業費分担金 …… 32万円	・テレビ受信料追加(公用車11台分) …… 60万円
・空き家対策総合事業補助金 …… 355万円	・一般コミュニティ助成事業補助金（滝谷） …… 250万円
・エネルギー構造高度化 転換理解促進事業費補助金 …… 991万円	・特定空家等除却工事 …… 710万円
・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 …………… 1,092万円	・屋外こども広場安全柵等設置工事 …… 56万円
・県小規模補助治山事業費補助金 …… 192万円	・子育て世帯家計支援給付金 …… 583万円
・一般寄附金追加 …… 100万円	・後期高齢者人間ドック検診費用助成追加 …… 80万円
・ふるさと出雲崎応援事業費繰入追加 …… 120万円	・太陽光発電導入調査業務委託料 …… 991万円
・コミュニティ助成事業交付金 …… 250万円	・県小規模補助治山工事（滝谷） …… 350万円
・老人福祉事業債追加 …… 110万円	・夕風の橋施設修繕料追加 …… 77万円
・緊急自然災害防止対策事業債（治山） …… 120万円	・県消防大会参加普通旅費 …… 14万円
	・コイン式複写機借上げ料 …… 23万円
	（ホッと情報館 陽だまり）

可決された議案及び条例の一部改正

- 議案第48号** **■大門町営住宅立替工事請負契約の締結について**
建替工事（その3）について有限会社長谷川材木店との工事請負契約を締結
- 議案第49号** **■出雲崎町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正**
人事院勧告により仕事と育児の両立支援制度の利用に関する意向確認等に係る規定について整備するもの
- 議案第50号** **■出雲崎町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正**
人事院勧告により仕事と育児の両立支援の拡充で、育児部分休業の取得パターンを多様化するために整備するもの
- 議案第51号** **■出雲崎町営住宅条例の一部を改正**
ひまわりハウス及び川西ひまわりハウスの入居者の資格について、配偶者要件をなくし同居する子について、小学生以下の条件を中学生以下に緩和するもの
- 議案第52号** **■字の変更について**
中山間地総合整備事業八手地区の土地改良事業の完了に伴い、換地業務を進め整備後の形状に合わせて換地をおこなうもの

議案

質疑

議案第48号
工事請負契約の
締結について
大門町営住宅建替（その3）

宮下議員 設計者はどこか。

昨年の工事では施工の段階で業者が苦勞した話を聞いている。設計者と事業者、行政側がしっかりと連携して意思疎通を図るようにして欲しい。

町長 設計に関しては入札の結果、適正価格を提示した業者に決定した。三者がしっかりと連携を取っていくのは大事なことで考えており、より良い形で完成させたい。

小林明日香議員 図面の公開はされるか。町内には高齢者も増えている。入居希望者も

あると思うが、スロープや手すり等、高齢者に配慮した設計になっていないのではないかと。

建設課長 設計図は隠すものではない。今回の住宅は住宅困窮者向けの者である。高齢者の入居申し込みがあれば、改造申請により、対応を検討する。

議案第51号
出雲崎町営住宅条例の
一部改正
（ひまわりハウス等の入居資格）

島議員 入居条件が緩和されることで、ひとり親家庭の入居も可能になる。入居者が増えることになれば良いが、他の町営住宅でも空きが目立つ。情報の発信をもっと工夫して大々的に広めて欲しい。

建設課長 ネット上にも掲載しているが、情報の発信に努める。

補正予算

質疑

主なものから抜粋して掲載しています

特定空家等除却工事
（木折町2棟）
710.6万円

石川議員 除却後の滅失登記の手続き費用は誰が負担するか。今回の処置は経費の回収もできず利益も生まない。特定空家と認定される前段階での取組みが重要ではないか。

宮下議員 代執行になると、行政側は持ち主に対して費用請求をするが、他にも空き家は多く存在する。住民の安心安全を守るため、やむを得ないとは理解するが、習う前例とならないよう対策をすべき。

総務課長 相続放棄された一件は費用がかからないが、もう一件については交渉中である。近隣への危険性が強まってきたため認定を決めたもの。国で管理不全空家等の制度が

始まり、適正管理を促す通知ができるようになった。今後は適切に通知を活用し、特定空家にならないよう対応していく。

屋外こども広場
安全柵等設置工事
56.1万円

島議員 子どもたちの様子を見ると、法面の防草シートを上っていることも多く危険を感じる。ケガや事故の無いように見守ってもらいたい。

こども未来室長 今回は急斜面に入れないように危険対策を講ずるものである。

後期高齢者人間ドック
検診費用助成追加
80万円

高桑議員 今の時期に助成金を追加するのは申し込みが多かったためのものか。

保健福祉課長 当初では30名を想定していたが、59名の申し込みがあった。最終的には70名程度と見込んで計上した。制度2年目で周知が行き届いてきたと感じる。

可決された決議

決議第1号 **■議会報特別委員会の委員を増員する決議**

出雲崎町議会だよりの充実を図るため、委員定数を5名から6名に増員するもの



小林 玲子 議員（文責）

新潟県立出雲崎高等学校と 出雲崎町との包括連携協定について

町長

選ばれる学校になっていることも 成果の一つ

町長 1つ目は、高校で新潟大学の教授や大学院生が講師となり授業を行った。2つ目は、大学生、高校生、中学生がブランチキャンパスに参加し多世代交流を行った。3つ目は、川西交差点で「早めのライ

小林 トリトン事業で「交通事故防止のための啓発活動」をされているが、他にも活動していることがあるか伺う。

町長 探求的な活動において、町のマイクロバスによる送迎支援、令和2年からは、トリトン事業の中でブランチキャンパスという取組を実施しており高度な内容の学習体験、大学院生と交流し大学を身近に感じてもらい、大学進学を選択することのきっかけづくりとなっている。

小林 出雲崎高校との包括連携協定により、取組内容やどのような成果が得られたか伺う。

出雲崎町と出雲崎高校の結びつきを強化するために

トの点灯」を呼びかけるライトアトラクションを実施した。出雲崎中学校の1年生を対象に、以前、当町で地域おこし協力隊をされた方から「まちづくり」についての授業を行った。

高校生からも町のイベントなどに参加してほしい！

小林 イベントを通じて当町の良さをさらに理解してもらい、就職や定住を考えるきっかけにも繋がると考える。

出雲崎高校の生徒からイベント運営の協力や模擬店などの出店をしてもらうことは可能か伺う。

町長 高校生が参加することは事業の活性化にもつながるので可能ではないかと考える。

出雲崎高校トリトン事業とは
新潟大学・出雲崎町・出雲崎高校の3者の共同による取組。新潟大学からオンラインで授業を受講したり関係各所と連携しながら、探求活動や地域貢献などを行う。

緊急医療情報キットの 配布について

町長

実費負担での配布は可能だ。
保管内容の情報の更新も忘れずに

保管内容の
見直しについて

小林 救急医療情報シートその他に、顔写真、健康保険証の写し、診察券の写し、お薬手帳の写しなどの保管も必要だと思うが保管内容の見直しを検討しているか伺う。

町長 このキットをお渡しする際に、キットの中に入れておいていただくものはパンフレットともに説明をしている。併せて、キットに保管した内容を最新の情報に更新してもらう事もお願いしている。
今後、ホームページに掲載するほか、高齢者世帯への訪問時にも丁寧にお伝えする。



緊急医療情報キット

1 こばやしれいこ 小林玲子 議員

質問項目

- 1.新潟県立出雲崎高等学校と出雲崎町との包括連携協定について
- 2.救急医療情報キットの配布について

詳細は9ページ

2 きたたにみつ 北谷三樹 議員

質問項目

- 1.企業誘致について

詳細は10ページ

3 わだかずゆき 和田一幸 議員

質問項目

- 1.日本一環境に配慮した町にするためのガイドラインについて

詳細は11ページ



4 しまあすか 島明日香 議員

質問項目

- 1.この度の町議会議員選挙と今後の選挙について

詳細は12ページ

5 こばやしあすか 小林明日香 議員

質問項目

- 1.町の発展を担うふれあいの湯の営業時間について
- 2.風力発電について
- 3.Uターン補助金について

詳細は13ページ

一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています

出雲崎町議会
YouTube チャンネル

6月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます→





北谷 三樹 議員（文責）

企業誘致の方向性は

町長

社会の変化も考慮しながら、 町に適した企業を誘致していく

北谷 多種多様な働き口が不足する出雲崎町において、企業の誘致状況と、空き家・空き地の事業者による利用状況について伺いたい。

大規模企業の誘致は

北谷 町としてこれまでの企業誘致、特に雇用規模が大きいものについて、取り組み事例はあるのか。

町長 昭和後期から平成初期において、地域経済発展のため企業誘致をおこなった。具体的に、大門工業団地の造成により、3社の進出があった。

また、進出した企業への優遇措置として、固定資産税の減免や助成金の交付、融資制度の増設をし、企業誘致を積極的に進めてきた。

北谷 今後の取り組みについて町の考えは何か。

「生活の場」ということを重視し、本町に合う企業を誘致・支援したい

町長 社会構造の変化の中で、製造業を中心とした工業系大規模企業の誘致は慎重に考えなければならぬ。近年では高速通信網の整備がなされ、コロナ禍で在宅勤務を代表とした働き方改革が進んだ。ITやスタートアップ企業の誘致、リモートワークの場としての提供も視野に入れる必要がある。長岡・三条・柏崎等周辺の市まで30分程度の距離という利点を生かし、本町を「生活の場」とすることを今後も進めたい。そのため早い段階から誘致より子育てや教育分野に力を入れてきた。

これからの移住者増加も見据えて、本町に適した企業の誘致・起業の支援を幅広く柔軟に対応したい。

空き家・空き地を事業者は
利用できているのか

北谷 増加する空き家について住居での利用だけではなく、事業所や店舗として、事業者にも活用を広げていく必要があると考える。

町長 3年間での問い合わせは104件あり、そのうち事業者からは2件だった。空き家等の活用の経費を支援する「空家等再生生活支援事業補助金」の利用が28件、店舗としては4件。海岸地区における「がんばる街なみ支援助成金」は実績7件のうち、店舗での利用は4件。また、問合せも2件ある。

空き家を利用した事業者数は、町の制度を利用せずに行う場合もあるため正確な数は把握できていない。一方で新規事業者の町商工会への会員登録は、令和4年度で6件、令和5年度で7件、令和6年度で1件となった。

空き家・空き地の活用や
移住分野で専門の職員を
配置すべきでは

北谷 事業での活用が少ないため、空き家・空き地と絡めた企業の誘致も検討いただきたい。

しかしながら現在、空き家・空き地情報バンク担当職員がその他にも移住・ふるさと納税・公共交通等、重要かつ多岐にわたる業務を課内で協力してはいるが基本的に二人で担っている。空き家は価値を下げないためにも早期に手を入れる必要がある、移住にも関連性が高い。地域おこし協力隊や会計年度任用職員などをうまく活用し、専門の職員を配置すべきと考えるがいかがか。

町長 町として最重要課題の一つであるこの分野を、少ない職員で対応するには、厳しいものがあることを認識している。しかし、売り手市場の中で公務員を志す人も少なく採用に苦労している。いただいた提言を踏まえ、今後の配置について検討していきたい。

した内容となっている。

和田 配慮した内容は分かるが、明確に記載しなければ出雲崎を知らない県や大臣には全く伝わらない。以後注意願いたい。

新潟県初の規制条例制定
で先進的町・出雲崎へ

和田 全国では風力や太陽光の乱開発により、再生可能エネルギーを規制する流れであるが新潟県はまだ規制条例が無く後進県である。西山風力発電事業を契機に、県初の再生可能エネルギー規制条例を制定し安心安全な町を全国にPRするべきでは。

情報を収集し
検討していく

町長 地球温暖化対策実行計画に基づき環境保全に取り組み、規制条例制定に向けて先進地域の事例など情報収集や勉強会など今後検討していく。

町長

先行地域の事例を踏まえ 検討していく



和田 一幸 議員（文責）

和田 この度の西山風力発電事業で各種問題点が散見し、わずか一か月ほどで町民や町外から3,000筆以上の白紙撤回を求める署名が集まり、大きな関心事となった。しかし、現在でも当事業があることを知らない町民がいる。事業者側の説明・周知が足りなかったことはもちろんだが、町自体としても当事業に対して落ち度があり、そもそも再生可能エネルギーについてのメリット・デメリットを十分理解していないのではないかと。町としてしっかりとした指針を持つて今後のエネルギー問題を解決していくために、町指針の問題、再生可能エネルギーを規制する条例制定などが急務であることを問う。

西山風力発電事業で「妻入りの街並み景観保全要綱」は機能したのか

和田 ふるさと新潟の顔づくり事業の景観形成地区の指定を受けたことに伴い定めた「出雲崎妻入りの街並景観保全要綱」第9条に

町長は、「妻入りの街並み景観保全に関する事項について、妻入りの街並み景観推進協議会に意見を求めることができる」と定められているが、西山風力発電事業については妻入りの街並み景観推進協議会に意見を求めたのか。

特段意見は求めなかった

町長 協議会会長・副会長に意見は求めなかったが風力の立地にかかる件は話している。今後直接的に妻入りの街並みを改変するならば意見は必要。環境影響評価準備書に対する町長意見で環境保全に最大限努めることを県知事・環境大臣に求めた。

天然記念物コウノトリ
飛来への対応は

和田 西山風力発電事業周辺の稲川・中山・立石では天然記念物のコウノトリが飛来している。風車の羽の回転速度は時速約300mで新幹線以上の速さになるが当たらないのか。町でも調

近隣の住宅・住民として
広義に配慮した
文言である

町長 記載がなかったのは、決して子どもや高齢者をないものにしたわけではない。計画近隣地域に配慮



島 明日香 議員（文責）

次につながる選挙を

町長

今後も投票率向上に向けた取り組みを検討

島 町議選における投票率が過去最低となったことについて所見を伺う。また、川西地区の投票率が上がらない理由は何だと考えるか。

各地区の立候補者数が要因

町長 第五投票所管内では、今回立候補がなかったため、投票率低下の一つの要因になったのではないかと。第三投票所管内では、数年ぶりに立候補があったため、投票率がアップしたのではないかと考える。第四投票所は、駐車場が狭い、場所がわからないという声があったため、投票所を役場に変更したが、投票率向上に効果はなかったようだ。

「事前審査」の認識を問う

島 告示日の書類提出に30分以上の時間を要していた陣営があった。「事前審査」の意義とは何か。

受付当日の不備がないように

選挙管理委員会書記長 候補者全員が事前審査をされたことが、当日に不備が出たことは事実である。公費負担関係の書類も増え、前回より時間を要した実感はある。今後、事前審査の段階で徹底し、当日に書類等の不備がないよう、立候補者へお願いしていきたい。

立候補しやすい環境づくりを

島 選挙のために仕事を休んで協力してくれる方が、ことも考慮したいと思うのが心情であるが、他陣営の書類の不備で時間と気持ちを削がれるのは心外である。立候補しやすい環境を整えることも私たちの役割と考えるため、円滑な選挙活動をスタートできるように選挙事務を望む。

投票済証明書に工夫を

島 投票済証明書をもらうために選挙に行くわけではないが、選挙や政治に興味をもつきっかけの一つとなるよう、デザインにこだわってみる考えはあるか。

本来の意味と逸する

選挙管理委員会書記長 投票済証明書は、会社員等が勤め先に提出する場合に必要なものであるため、デザインを施す考えはない。

投票済証明書の活用を

島 投票所までの移動手段と利用促進を兼ね、てまりんやタクシーの割引に活用できるような考えはあるか。他の自治体の取り組みも参考にしてほしい。

投票は個人の自由意思

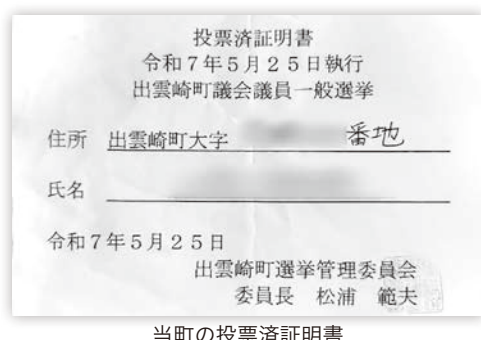
選挙管理委員会書記長 投票に行かなかったことを理由に不利益を受けることがあつてはならないため、特典等の付与は考えていない。

地域社会への参加機会を

島 こどもたちにも、地域社会への参加機会を提供することで、投票日がみんなの町の未来を考える日になる。「こども選挙」の取り組みについてどのように考えるか。

主権者教育も大事

選挙管理委員会書記長 町民有志が実行委員会を立ち上げ取り組みのであれば、協力を検討する。今後、教育委員会や各小中学校と連携をとりながら、進められる部分は進め、投票率アップにつながることであればと思う。



当町の投票済証明書

出雲崎で止めないと！ 柏崎、寺泊、新潟県の海沿いに巨大風車が乱立する未来を見たくない。

業者が逃げ出すような町独自のガイドライン作成と開かれた説明会を！

町長

知事、国から出てくる評価書を注視し対応していく

小林 晴れの日に、出雲崎の夕日も見て参りました。今の風力発電計画は山に建てるだけです。ですが出雲崎で止めておかないと、もうこの日本海側、新潟県の海沿いに柏崎、寺泊と巨大風車が乱立する未来を私は見たくないのです。

これは出雲崎だけではなく新潟県全体のストップに関わることです。自然を守りたいだけそれだけの事です。今回議題がたくさん出ていますが、近々で出雲崎町が取り組まなければいけない問題はこの1点だけです。建ててしまったら20年50年先、負の遺産になることは目に見えています。この町には建てらんねって、と業者が逃げ出すよう



この景色をいつまでも守ります

ふれあいの湯の営業時間を13時～21時に

な、そんな最高に厳しい条例を作ることに、議員と町民に向けた詳しい説明が必要です。

小林 日没まで働く農家の方や独身で遅くまで長岡や柏崎で働かれています。帰って来たら七時過ぎていることも、帰りがけに寄って汗を流し家では一杯飲んで食べて寝るだけ、電気水道ガスの値上がり、掃除の負担も減り、町民の福利厚生に直結するため4時間営業時間を遅らせてはどうか。

町長 過去五年間の平均年間利用者数は、町内9400人、町外1600人。過去に金曜日だけの延長をした。

今年は7月8月の金土19時まで延長する。その後の結果次第で検討する。

値上げ後の利用状況と今後の運営方針について

小林 ふれあいの湯は出

雲崎をアピールする最高の資源です。接客対応はそのまま町のイメージにつながります。世界中から訪れる人を繋ぐ町の顔の意識を持ち、最高の笑顔をお願いします。

昨年4月5月、町内1,055人、町外354人、今年、町内920人、町外162人、収入は倍以上アップ。年4回変わる湯質が大変素晴らしい。100円引きパスポート、もつとPRをしてはどうか。

前月2,000人を超えたら次月は65歳以上無料

小林 4時間遅らせることで2.7倍の町内20,000人、町外5,000人を目指し。受付に月の利用者数を表示し、2,000人を超えたら次月65歳以上は無料、など楽しみを持って人々が集える場に。交流人口を増やす、町を活性化する要としてもっと柔軟に活用してはどうか。

町長 26日を風呂の日とし格安で入浴できるなど料金改訂初年度なので様子を見ながら柔軟に検討する。

Uターン補助金を30～70歳に拡大し町の力に財産に

小林 Uターンの際に月額一万円、一年間だけ30歳～70歳未満のミドル世代を対象にしてはどうか。私のように35年ぶりに帰り、半年過ぎて、改めて出雲崎の良さに気付き定住したように、世界中他の土地で暮らしたノウハウや専門知識のある方たちが戻って来ると考えます。

町長 私もシルバー世代の知識や経験は町にとって大きな財産だという認識です。その年齢層に向けた国、県、町の移住定住支援金等あるので現制度の周知方法を検討する。

小林 おかえりなさいUターン補助金。定住者が増え、空家改修が進み、若い世代でなくとも出雲崎を支える本当の力になってくださる方が増えます。是非とも進めてください。

全員協議会 4月開催分

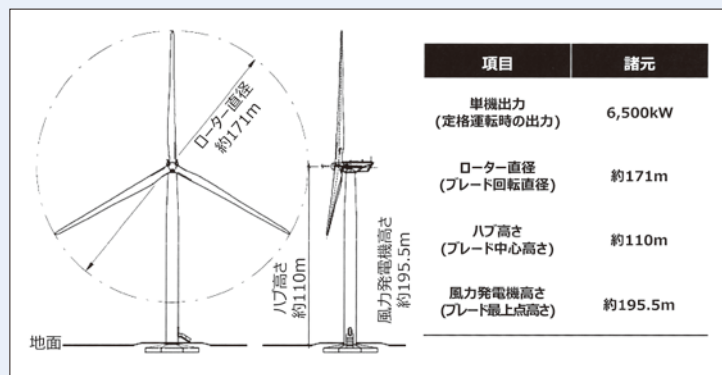
※5月・6月は開催されませんでした

(仮) 西山風力発電事業

高橋議員 町から県に提出した意見書には、どのような内容を記載したのか。

町民課長

「環境影響評価準備書に対する意見について」県知事宛てに令和7年3月19日付で回答をした。回答作成にあたり、これまでの住民説明会での声や「中越風力発電を考える会」からの要望書、議員からの意見等を考慮した。主な内容として、妻入りの街並みを含めた景観や里山環境への影響、健康被害への不安、土砂災害への懸念があることを記載。景観保全に最大限配慮し、住居から適切な距離をとるよう対策を求めた。また、個別具体的に、騒音・振動・超低周波音・水環境・獣害・景観・風車の影による漁業への影響等にも対応するよう列挙し、本事業の終了後についても、施設の



廃棄や未知の埋蔵文化財に配慮し、適切におこなってもらうように記載した。

高橋議員 意見書の内容を公表する必要があると思うが、どうか。

風力発電関連の動きを多くの町民が知らない。情報の開示方法の周知や迅速な公開を要望する。

町民課長 環境影響評価法に基づき、県知事に対して行われる事務手続きの一環のため、町としての公表の必要はないと考え

県ホームページ
「環境影響評価準備書に対する意見について」
こちらからご覧いただけます



る。本事業の手続きの経緯については県のホームページに公開されており、そちらで閲覧が可能。今回の意見書についても令和7年5月には、掲載予定となっている。県が掲載する前に閲覧を希望する場合は、町情報公開条例に基づき、公開申請をしていただきたい。

「带状疱疹予防接種費用助成(任意接種)」の見直し

保健福祉課長 予防接種法の改正により、令和7年度から带状疱疹ワクチンが定期接種に位置付けられ、県より接種費用等を定めた要綱の提示があった。これを受け、町では令和6年度から開始した、本ワクチンの費用助成について見直しをした。

高橋議員 ワクチンが2種類(生ワクチン・組換えワクチン)

あり、かかる費用に大きな差がある。その理由について町民への周知方法はどうか考えているか。

保健福祉課長 組換えワクチンの方が生ワクチンに比べて費用が高く、回数が1回多い分、予防を期待できる効果が高く、年数も長い。また、それぞれ接種可能な医療機関が異なる場合がある。2種類のワクチンの違いについて、広報等で周知を図っていききたい。



議会サロンを開催します

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催します。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。

開催日	時間	場所	担当議員	
8月23日(土)	午前10時～12時	妻入り会館	高橋 速 円	小林 明日香
10月25日(土)	午前10時～12時	ホッと情報館 陽だまり	石 川 豊	北 谷 三 樹
11月22日(土)	午前10時～12時	妻入り会館	中 野 勝 正	和 田 一 幸

議会のこと、町への要望など
ぜひ、この機会にお聞かせください。
顔を見に来ていただけるだけでも嬉しいです。



議会の様子を YouTube で配信しています

役場2階会議室 中央公民館 海岸公民館 妻入り会館 ホッと情報館 陽だまり



上記5会場で
一般質問は
生中継しています

でも視聴できます。

出雲崎町議会では、本会議の録画映像を配信しています。町議会ホームページの「インターネット議会中継」からご覧いただけます。また、一般質問は当日生中継をいたします。パソコンやスマートフォンのほか、各施設に設置しているテレビにおいても視聴ができます。

※次回の定例会は9月を予定しています。
会期日程(配信日程)は、出雲崎町公式LINE や町議会ホームページでお知らせいたします。



出雲崎町議会
YouTube



出雲崎町議会
ホームページ



出雲崎町
公式LINE

初めて投票にいった感想を教えてください

今回、出雲崎町議会議員の選挙に行ってきました。選挙権が初めて与えられて、投票所に行くのも緊張していました。

初めての投票所は本格的でしたが、周りの人が親切に教えてくださいました。そのおかげで、安心して投票に参加することができました。

出雲崎町の好きなところは？

自然が豊かなところが好きです。私も安心して生活できる地域なので、落ち着きます。

私が卒園した保育園で、出雲崎小学校の児童と一緒に月1回程度の太鼓の練習にも参加しています。高校生活もあと半年ほどですが、元気な子どもたちと過ごす時間も楽しいです。

高校生活も残り半年！ 振り返って思うことは？

信頼できる人たちと一緒に学校生活を送れたことは、私にとって大切で楽しい時間でした。色々な地域から生徒が通っているのので、新しく友人関係を築いていくことは少し大変でした。

町に望むことを教えてください

やっぱりコンビニが無くなったことは残念です。買い物に行けるお店がひとつしか無いので、新しくコンビニがオープンしてほしいなと思います。



みんなの声

町の子どもたちと一緒に
太鼓の練習に参加しています

たな はし れん
棚 橋 蓮 さん

インタビュー
しました！



表紙の小話

フレッシュ3人の新人、脇を固める4人の女性、華やかな出雲崎町議会メンバー、変化を感じる横向往紙。

今後「いずもぎき議会だより」の新しい題字デザインの募集を予定しています。

ルワンダでは議席の3割を女性枠としたことで、女性の社会進出が社会全体で進み今では6割を占めます。

大胆な変革が求められる昨今、女性が輝き声を上げられる出雲崎町へ、4年後は過半数を軽く超えているのではと想像します。

小中学生にもこんな町になって欲しいという夢を持ちながら議会だよりを通して政治や町作りに興味を持つてもらえたら嬉しいです。

表紙にいたくなる出雲崎に住んでよかったあとと思える映えスポットございましたら是非お声がけ下さい。

風景に入っていたたくモデルも随時募集中です。

文責（小林明日香）

編集後記

1期4年間に渡り、議会だよりの発行に携わり、この度議会報特別委員長を務めさせていただきましたことになりました。元々文章を読んだり書いたりすることが好きでしたが、この4年間でさらに力がついたように思います。

当初の研修会で、一方通行の「報告」ではなく、双方向のやり取りであり、伝えたいものがあるからこそ想いを込められる「便り」、つまり「議会だより」であることの意味を学びました。それを心に留め取り組んできましたが、皆さまに伝わっていましたでしょうか。

「議会だより読んだよ！」にプラス一言「その話題についてはこんなふう思うよ。」と、皆さまとやりとりができる「いずもぎき議会だより」をつくりまします。新メンバー10人にたくさんお声がけください。

（島明日香）

議会報特別委員会

委員を一人増員しました！

委員長 島 明日香
副委員長 小林 玲子
委員 高桑 佳子
小林 明日香
和田 一幸
北谷 三樹

議会だより発行予定 発行は年4回。発行日は4月25日・7月25日・10月25日・1月25日です。

議会の傍聴にぜひおいでください。

発行/新潟県出雲崎町議会 責任者/議長 高橋速円 編集/議会報特別委員会 題字/南波秋海 印刷/北越印刷株

〒949-4392 (専用) 新潟県三島郡出雲崎町大字川西140番地 TEL.0258 (78) 3112 FAX.0258 (41) 7322 HP <http://www.town.izumozaki.niigata.jp>